



公益社団法人 日本建築家協会 (JIA) 住宅部会 | 9月住宅部会の日特別企画

# 住むことをデザインする

ーフィールドワークからの学びを通してー

住居をデザインすることは、建築をつくることを通して、住むことをデザインすることである。しかし、正確にはどのように住むのかは、住み手の問題であり、一般的にはデザイナーはそれに干渉することはできない。しかし、どのように住まれるのかのイメージを持つことはできるし、それは重要なことだと思う。私たちが長年やってきたアジアのハウジングでのフィールドワークの意味はそのイメージを持つ力をつけることだったのだと思う。様々な事例を通し、住むことのデザインについて考えてみたい。



篠原聡子 しのはら さとこ  
[建築家・空間研究所]

司会 : 関本竜太 (住宅部会副会長)  
進行役 : 久保田恵子 (住宅部会会長)



【プロフィール】

1958年千葉県生まれ。

1981年日本女子大学家政学部住居学科卒業。

日本女子大学大学院修了後、香山アトリエを経て、空間研究所主宰。

1997年から日本女子大学で教鞭を執り、現在、日本女子大学家政学部住居学科教授。

2020年5月より同大学学長。

主な作品は、RIGATO F (1998、東京建築士会住宅建築賞 2000)、大阪府宮泉大津なぎさ住宅 (1999)、ヌーヴェル赤羽台 3,4号棟 (B1街区) (2010、グッドデザイン賞 2012)、

竹内医院 (2010、千葉県建築文化賞 2011)、SHAREyaraicho (2012、住まいの環境デザイン・アワード環境デザイン最優秀賞 2013、日本建築学会賞 [作品] 2014)、SHAREtenjincho (2021) など。

著書に、『変わる家族と変わる住まい』(共編著、彰国社、2002年)『住まいの境界を読む 新版』(彰国社、2008)、『おひとりハウス』(家を伝える本シリーズ、平凡社、2011)『アジアン・コモンズ』(平凡社、2021) などがある。

日時 2023年 09月 07日 (木) 18:30-20:30

配信 オンライン配信 (ZOOM ウェビナー | 入室 18:15-)

参加費 無料 (JIA 会員 | 一般)

定員 500名 (事前申込みをお願い致します ※定員に達し次第申込締切)

申込方法 お申込みフォーム (下記 URL もしくは QR コードより)

<https://forms.gle/2cnbZrpYrkvGX8ZN6>

CPD 認定プログラム 2 単位申請中

主催 公益社団法人 日本建築家協会 (JIA) 住宅部会

問合せ先 [jutaku@jia-kanto.org](mailto:jutaku@jia-kanto.org)

